

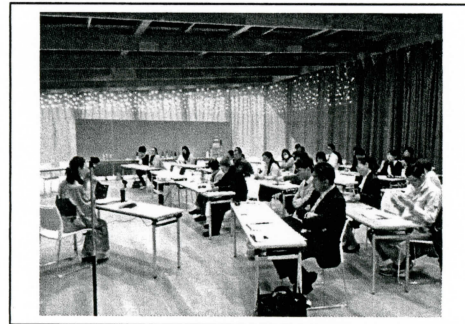
平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信越自然郷エリアにおける日本版 DMO 推進事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人信州いいやま観光局 長野県飯山市大字飯山 1110-1 TEL0269-62-7000
事業区分	産業振興及び雇用拡大に関する事業
事業タイプ	特色ある観光地づくり
総事業費	6,500,000 円 (うち支援金 : 5,200,000 円)

事業内容

信越9市町村広域観光連携会議および地域の事業者や住民と連携をしながら、以下の4つの事業を実施した。

1. 信州 DC に合わせた商品造成
→JR 東日本と連携したパンフレットの作成配布
2. 信越自然郷ホームページの更新および保守管理
→旅行商品販売ページの改修
3. 重点市場への情報発信
→雑誌や web 等を活用した情報発信
4. ブランド構築(人材育成)事業
→インバウンド誘客推進や旅行商品造成のための研修
→日本酒と温泉講習会の実施



【日本酒温泉講習会】

【目標・ねらい】

- ①信州 DC の集客力を活用し、新たな旅行商品を企画販売する
 - ②情報発信力の強化
 - ③ブランドネーム「信越自然郷」そのものの認知拡大
- 以上を目標とし、その過程の作業経験を含めて、DMO の人材や態勢の強化も図る。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

多角的な情報発信や人材育成事業により、直接的、間接的な効果が見られるが、数字として確認できる効果として、以下のものが挙げられる

- ・おさんぽバスで涼めぐり参加者…合計 89 名
- ・信越自然郷スーパーバリューチケット販売枚数…960 セット
- ・信越自然郷ホームページ旅行商品販売サイトからの商品申込み件数…18 件
- ・信越自然郷ホームページへのアクセス数
2016 年度ページビュー数 195,139 ビュー(内、プランページ 769 ビュー)

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も引き続き、信越自然郷エリアにおける DMO 組織として、マーケティング、プロモーションをより強化し、インバウンドも含めた誘客戦略を構築する。また、地域住民への啓発や人材育成も継続し、地域のブランド構築、協力体制の確立を進め、広域的な連携事業の推進を行う。

※自己評価 【A】

【理由】

少しずつではあるが、信越自然郷の取組みや事業が浸透しつつあり、その効果が数字にも現れてきている

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある